令和５年度　第２学年　技術科　年間指導計画

月	時数	単元	観点別学習状況の評価の観点			ICT の活用
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	1	生活とエネルギーについて考えよう。	□エネルギーについて基本的な知識･理解がある。		□生活とエネルギーの関わりについて関心を持って学習をしている。	電子黒板
4	2	電気の基礎について学ぼう。	□電気の基礎について知識･理解がある。	□電気の基礎知識を生活の中に取り入れる工夫ができる。	□電気の基礎について意欲的に学習している。	電子黒板
5	2	発電と送電・配電のしくみについて学ぼう。	□発電のしくみや送電･配電についての知識･理解がある。	□分電盤を理解し、必要時にブレーカーの ON・OFF ができる。	□発電のしくみや送電･配電について意欲的に学習している。	電子黒板
5	2	エネルギー変換と利用について学ぼう。	□エネルギー変換と利用についての学習に意欲的に取り組んでいる。	□エネルギー変換を利用した製品を知り、生活の中で工夫して取り入れることができる。	□エネルギー変換と利用についての学習に意欲的に取り組んでいる。	電子黒板
6	2	電気の安全について学ぼう。	□電気製品の安全に関する基本的な知識･理解がある。 □安全に配慮した製作品づくりができる。 □電気製品の銘板からその機器の定格を読み取れる。	□電気製品を安全に利用するための工夫ができる。	□電気製品を利用する上で必要な安全知識について意欲的に学習している。	電子黒板
6 7 9 10 11	16	ウッディタッチスタンドを製作しよう。	□電気回路や電子部品に関する基本的な知識理解がある。 □エネルギー変換を利用した製品に関する基本的な知識理解がある。 □製作するための工具･道具を適切に選択し、正しく安全に使用することができる。 □はんだづけが正しく正確にできる。	□安全に正確に製作するために工夫を凝らしている □作品製作において創意・工夫がある。	□製作において安全に配慮しながら意欲的に取り組んでいる。	
12	1	製作のまとめをしよう。（word を使って製品説明をしてみよ	□ソフトウエアの基本的処理の知識･理解がある。	□読み手のことを考えた多用な表現方法を工夫している。	□意欲的に製作のまとめを行うことができる。	電子黒板 タブレット

		う。）	□word を使って、製作品の説明ができる。			
1	1	技術とものづくりの未来	□技術の進歩についての知識や理解力がある。 □皆の考えをまとめる力がある。	□現在の技術から未来の技術を創造する力がある。	□技術の発達について積極的に話し合い活動ができる。	電子黒板 タブレット
1 2 3	8	プログラミング	□プログラミングについての基本的な知識や理解力がある。 □プログラミングの基本操作ができる。	□解決するための工夫が見られる。	□プログラム演習に積極的に取り組む。	電子黒板 タブレット
評価の方法			定期考査　ワークシート　提出物 製作品	ワークシート　提出物　製作品 定期考査　レポート	授業態度　ワークシート　提出物 定期考査　製作品　レポート	